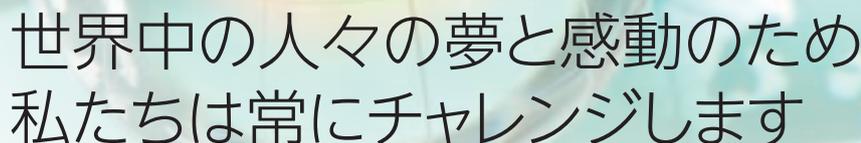


KNT-CTホールディングス株式会社

第77期 第2四半期株主通信

平成26年1月1日>>>平成26年6月30日



世界中の人々の夢と感動のため
私たちは常にチャレンジします

トップメッセージ

株主の皆さまには平素格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第77期事業年度における第2四半期を終了いたしましたので、第2四半期連結累計期間(平成26年1月1日から平成26年6月30日まで)の業績をご報告申し上げます。

第77期第2四半期業績と通期見通し

| | 売上高 | 営業利益 | 四半期(当期)純利益 |
|-------|-------------|-----------|------------|
| 第2四半期 | 2,022億76百万円 | △11億30百万円 | △12億57百万円 |
| 通期見通し | 4,640億円 | 43億円 | 19億円 |



代表取締役社長 戸川 和良

セグメント別の概況

個人旅行事業

売上高 1,173億 4百万円
営業損失 14億87百万円

近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社は、海外パッケージ「ホリデイ」が東アジア情勢の影響等で低調に推移しましたが、新たな取組みとして家族の海外旅行を応援する「ベビたび」、「キッズたび」を発売し、需要の掘り起こしに努めました。国内パッケージ「メイト」は関西を除く各方面で厳しい状況でしたが、付加価値の高い大人限定の「プレミアムメイト～ワンランク上の優雅なおとな旅」の販売を開始し、大人に特化したこだわりの旅のご提供に努めました。

クラブツーリズム株式会社は、5月に夏祭りとクルーズを題材にテレビCMを放映し、それらの魅力訴求とクラブツーリズムブランドの認知度アップに努めました。海外旅行部門はヨーロッパやアメリカ等の商品が好調で、全体として堅調に推移しました。国内旅行部門は北東北・中部・北陸方面が好調に推移し、バス旅行部門は販売が堅実に推移しました。

また、昨年初めて訪日外国人旅行者が1,000万人を突破し、今後一層の市場拡大が見込まれる訪日旅行事業については、当社に「訪日FITセンター」を新設して需要の獲得に取り組みしました。

団体旅行事業

売上高 505億55百万円
営業利益 6億32百万円

近畿日本ツーリスト株式会社は、「ソチオリンピック」において出場選手関係者による応援団や個人のお客さまを対象に観戦ツアーを企画し、「FIFAワールドカップブラジル2014」においては法人の招待旅行を中心に多数のお客さまにご利用いただきました。国内においても「東京マラソン2014」などのスポーツイベント関連需要への積極的な営業展開を図りました。また、修学旅行でのリアルタイム位置情報システム「CCRy(クリリ)」の本格導入を開始し、安全・安心をキーワードに修学旅行需要の取込みに努めました。さらに、グローバル人材育成のパイオニアであるInstitution for a Global Society株式会社と業務提携し、海外研修旅行の営業活動に注力しました。

その他

売上高 343億50百万円
営業損失 1億95百万円

海外航空券の卸売販売につきましては、東アジア情勢の影響から、厳しい状況が続きました。

地域旅行会社(北海道・東北・中国四国・九州)ではグループ内での連携を進め、相互の長所やノウハウの共有化を図ることにより売上高の増加に努めてまいりました。また、それぞれの地域に密着した地道な営業活動の展開により、地域のお客さまの多様なニーズに応えてまいりました。

今後について

今後につきましては、近畿日本ツーリストが持つ強力なブランドと広範なネットワーク、クラブツーリズムが持つ優れたマーケティング力や商品企画力を掛け合わせて、両者商品の相互販売やチャーター便の共同販売などの取組みを進め、「統合シナジー」を生み出してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「FIFAワールドカップブラジル2014」 「公式ホスピタリティープログラム」独占販売

6月12日から7月13日にかけて、「FIFAワールドカップブラジル2014」が開催されました。近畿日本ツーリストは、観戦チケットとスタジアムでの飲食などが含まれた「公式ホスピタリティープログラム」の日本地区独占販売代理店として、その強みを活かした販売活動を行いました。前回の南アフリカ大会に続き「公式ホスピタリティープログラム」を販売しましたが、今大会では特に富裕層の個人旅行と法人向けの招待旅行にターゲットを絞り、より戦略的な販売活動を実施した結果、売上高は前回大会のおよそ2倍に伸びました。

当社グループでは、中期経営計画のテーマの1つに、スポーツコンテンツによる誘客活性化を掲げており、スポーツイベント関連需要への積極的な営業展開を続けてまいります。



新しい宿泊予約サービス「e宿(いーやど)」スタート

近畿日本ツーリストは、国内宿泊プランのインターネット販売を強化する取組みとして、新サービス「e宿(いーやど)」の販売を開始しました。「e宿」は、宿泊施設が自由に宿泊プランを設定したり在庫の管理をしたりできる新しい宿泊サービスで、年内に10,000軒の宿泊施設に参画いただけることを目標としています。



これにより、これまで以上に宿泊プランの選択肢が広がるほか、当日まで宿泊予約をすることが可能となり利便性がますます高まります。

また「e宿」は、クラブツーリズムのサイトからのアクセスも可能で、クラブツーリズムの400万人以上の会員様にも宿泊プランのご提案をします。今後も引き続き当社グループとしてのシナジーを発揮し、「e宿」を含むインターネット販売の強化を目指してまいります。

東北初上陸 「最上川ミュージック花火2014」9月開催

音楽と花火のコラボレーション「最上川ミュージック花火2014」が9月13日、山形県戸沢村の最上川河畔で開催されます。「最上川ミュージック花火2014」は、KNT-CTホールディングスが山形県を応援するイベントとして独自に企画したもので、コンピュータシステムを使用することで音楽のリズムに合わせて花火を打ち上げます。

初の開催となる今回は、最上川の岸辺から1万発の花火を打ち上げる予定で、近畿日本ツーリストとクラブツーリズムが企画・販売するツアーでは、花火の打ち上げ場所から300mの至近距離で迫力満点の花火を鑑賞できます。



クラブツーリズム「広島旅行センター」オープン

クラブツーリズムは、中国地方初の出店となる「広島旅行センター」を4月、広島市にオープンしました。オープンに先駆け、3月初めから広島県(一部山口県)にお住まいの方を対象に、瀬戸内しまなみ海道や東京スカイツリー®を訪れるツアーなどを発売し、オープンからの3ヶ月間に合計1,500名を超えるお客さまにご参加をいただきました。

今後は、さらに気軽に参加できる日帰りツアーや趣向を凝らした宿泊ツアーなどテーマ性の高い商品の企画に注力し、クラブツーリズムの中国地方での知名度向上に取り組みます。また、近隣に位置する近畿日本ツーリストの店舗とも連携を深めてまいります。



中国地方唯一の繁華街の広島市中区八丁堀に位置しています。

クルーズ旅行の魅力とは

本年5月に、クラブツーリズムでは「クルーズ旅に関する調査2014」を行いました。調査によれば、クルーズ旅行の経験がない方が多くいらっしゃる一方で、行きたいと思われている方は半数を超えています。これほどまでに人を惹きつけるクルーズ旅行、その魅力をご紹介します。

魅力① 船が洋上のリゾートホテル

洋上とは思えない充実した設備の数々。カジノやシアターなどエンターテインメントが盛りだくさん。船は移動手段ではなく、船そのものが目的地です。



(客室のイメージ)

魅力② 船内はキャッシュレス

船内の食事やエンターテインメントのほとんどが無料で、キャッシュレスでお楽しみいただけます。

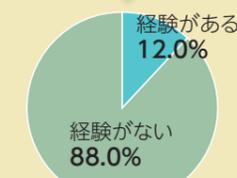


(食事のイメージ)

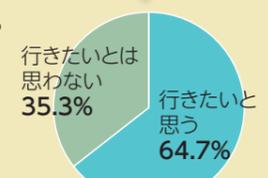
魅力③ 荷物の移動いらずの手ぶらな休日

乗船手続きさえ済ませればあとは体ひとつで身軽に乗船。一度、船室に入ってしまうと荷造りは下船前夜のみ。毎日の荷物整理は必要ありません。

クルーズ旅(船旅)に行った経験があるか



クルーズ旅(船旅)に行きたいか



※クラブツーリズム調べ、内容一部抜粋
※30~69歳の男女1,000名より回答

魅力④ 目覚めれば次の寄港地へ

船内で遊び、眠っている間に船は次の寄港地に連れて行ってくれます。観光地が向こうからやってくるのです。

魅力⑤ 本格的なショーなどイベント目白押し

バーやラウンジでの音楽の生演奏や本格的なショーなど様々なエンターテインメントが毎日繰り広げられるため飽きることがありません。



(ショーのイメージ)

近畿日本ツーリストと クラブツーリズムのクルーズ旅行

近畿日本ツーリストおよびクラブツーリズムでは、気軽に楽しめるカジュアルクルーズからクイーン・エリザベス号などの豪華客船クルーズまで多彩な「船の旅」をご用意しています。詳しくはお近くの店舗またはお電話等でお問い合わせください。



12万トン級のクルーズ船で、マルセイユ、バルセロナ、マヨルカ島、サルデーニャ島、シチリア島、ローマの寄港地を回ってきました。船内では、日夜イベントやショーが繰り広げられるため、時間を忘れて、非日常空間を満喫できます。朝目覚めると新しい寄港地に到着しているクルーズは、荷造りの手間がないため、心身ともにリラックスでき、とてもおすすめです! 一度クルーズを体験するとリピーターになる方が多いのも納得です。



(クルーズ船のイメージ)

会社概要 (平成26年6月30日現在)

商号 KNT-CTホールディングス株式会社
 設立 昭和22年5月
 創立 昭和30年9月
 本社 東京都千代田区東神田一丁目7番8号
 電話番号 (03)6891-6840

資本金 7,846百万円
 発行済株式総数 269,859,135株

取締役および監査役

| | | | |
|---------|-------|---------|--------|
| 代表取締役会長 | 吉川 勝久 | 取締役相談役 | 山口 昌紀 |
| 代表取締役社長 | 戸川 和良 | 取締役 | 西野目 信雄 |
| 代表取締役 | 岡本 邦夫 | 取締役 | 石崎 哲 |
| 常務取締役 | 中辻 康裕 | 取締役 | 小林 哲也 |
| 取締役 | 中村 哲夫 | 取締役 | 間瀬 茂 |
| 取締役 | 小川 亘 | 監査役(常勤) | 馬越 俊司 |
| 取締役 | 小山 佳延 | 監査役(常勤) | 花田 久于 |
| 取締役 | 田ヶ原 聡 | 監査役 | 岸田 雅雄 |
| 取締役 | 山本 龍二 | 監査役 | 植田 和保 |

弊社グループのサイトのご案内

KNT-CTホールディングス



■ 会社案内・IR情報ページでは、経営情報、各種IR情報をご覧いただけます。

<http://www.kntcthd.co.jp>

近畿日本ツーリスト



<http://www.knt.co.jp>

クラブツーリズム



<http://www.club-t.com>

■ 旅行プランのオンライン検索・予約のほか、充実した関連サービスをお届けしています。

株主メモ

単元株式数 1,000株
 事業年度 1月1日から12月31日まで
 基準日 定時株主総会関係 12月31日
 期末配当支払株主確定関係 12月31日
 中間配当支払株主確定関係 6月30日
 その他 あらかじめ公告する日

定時株主総会

3月中
 公告方法 電子公告
<http://www.kntcthd.co.jp/ir/e-koukoku.html>
 ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第1部

株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

特別口座の

口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎(0120)232-711

株式に関するお手続きについて

特別口座に登録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問い合わせ先 | |
|--|-------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 特別口座から一般口座への振替請求 単元未満株式の買取請求 住所・氏名等のご変更 特別口座の残高照会 | 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711 |
| <ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ | 株主名簿管理人 | [手続書類のご請求方法] 音声自動応答電話によるご請求 ☎(0120)244-479 インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ |

証券会社等の口座に登録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問い合わせ先 | |
|---|-----------------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 支払期間経過後の配当金に関するご照会 株式事務に関する一般的なお問い合わせ | 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎(0120)232-711 |
| <ul style="list-style-type: none"> 上記以外のお手続き、ご照会等 | 口座を開設されている証券会社等 | お問い合わせください。 |

免責事項

本株主通信に掲載している将来に関する予想については、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、異なる場合があることをご承知おきください。

株主優待制度のご案内

ご優待内容

毎年6月末および12月末現在、当社株式を1,000株以上ご所有の株主さまに対し、ご旅行優待券を2枚送付いたします。

- ▶ 対象商品 「メイト」「ホリデイ」「クラブツーリズムの旅」の各企画旅行商品
- ▶ 割引金額 1回のご旅行につきツアー本体価格に応じてつぎの金額を割引

● 1枚のご利用の場合

| ツアー本体価格 | 30,000円以上 | 100,000円以上 | 200,000円以上 |
|---------|-----------|------------|------------|
| 割引金額 | 1,500円 | 5,000円 | 10,000円 |

● 2枚同時にご利用の場合

| ツアー本体価格 | 60,000円以上 | 400,000円以上 |
|---------|-----------|------------|
| 割引金額 | 3,000円 | 20,000円 |

※ ツアー本体価格は同行される人数分合計の金額を基準として適用いたします。1人当たりの金額ではありませんのでご注意ください。

なお、ご旅行優待券の発行時期および有効期限はつぎのとおりです。

| | 発行時期 | 有効期限 |
|-------------|------|----------|
| 6月末現在の株主さま | 9月 | 翌年3月末日まで |
| 12月末現在の株主さま | 3月 | 9月末日まで |

